



～障がい者が地域で安心して暮らすことのできる社会に～

東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、障がいの有無にかかわらず、すべての人が相互にコミュニケーションをとり、支え合う「心のバリアフリー」への取り組みが広がっています。

徳島県においても、平成28年4月に「障がいのある人もない人も暮らしやすい徳島づくり条例」を施行し、障がい者の権利擁護の推進や地域における共生社会の実現を目指し、様々な施策を展開しています。

この冊子では、現在の、国や徳島県における障がい福祉施策や制度の概要や各種の相談窓口についてご紹介しております。

多くの方々に御活用いただければ幸いです。

令和6年10月 徳島県保健福祉部長

目次	
1 相談窓口	2
2 障害者総合支援法による障がい福祉サービス	12
3 児童福祉法による障がい児支援	23
4 手帳の交付	24
5 諸制度	25
6 徳島県立障がい者交流プラザ	35
7 あわのわ と障害者優先調達推進法	36
8 障がい者に対する虐待の防止	38
9 災害に対する日頃の備えと福祉避難所	41
10 ひとりで悩まないで SOS ダイアル	51
各種制度等案内	55
障がい福祉サービス事業所等の情報	58

表紙の絵

徳島文理小学校

篠原 なつ

(しのはら なつ)

さんの作品

令和5年度

「障害者週間のポスター」

小学生部門 徳島県最優秀賞

「障がいのある人もない人も暮らしやすい徳島づくり条例」の概要

【障がい者の権利擁護】

- ◆障がいのある人に対する差別等の禁止 →「障害者差別解消法」とリンク
- ◆差別等に関する相談体制
- ◆差別等に該当する事案解決の仕組み

【地域における共生社会の実現】

- ◆情報取得・コミュニケーション支援
- ◆障がいのある人の移動に対する支援
- ◆自立及び社会参加(障がい者スポーツ・文化芸術・就労支援など)

【県民理解の促進】

*このしおりは、令和6年4月を基本として作成しています。内容等が変更されることがありますので、詳しくは各機関の窓口にお問合せください。

【音声コードについて】

このしおりのページ端の切れ込みは、視覚障がい者の方に対して、その位置に音声コードがあることを示しています。

アプリ「Uni-Voice Blind」をインストールし、音声コードをカメラでかざして撮影すると印刷物に関する情報が読み上げられます。

なお、ご使用になる読み上げ機器によっては、一部、正確に発音されない場合がありますので、ご了承ください。

